

武豊町議会議長 青木 信哉 殿

武豊町議会議員 松本 万之

一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令和6年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項

質問の要旨(具体的にご記入願います)

1. 児童・生徒の体力や運動能力の低下について

【趣旨説明】今年度10月に行われました保育園・小学校・中学校での運動会や体育祭で、子ども達は日頃の練習の成果を遺憾なく発揮されていて、少しも体力や運動能力の低下を感じさせない素晴らしい姿を大会で見受けることが出来ました。

しかしながらここ数年前より町内を巡回している限り、子ども達が外で遊んでいる姿や、運動をしている姿を見かけることが少なくなってきてさみしい気持ちになります。

私の小学校時代になりますが、外で遊ぶことが主流で空き地を見つけて野球(キャッチボール)をしたり虫取り、川遊び、ドッジボールやサッカー、鬼ごっこやかくれんぼをしたり、駄菓子屋さんにいったことを思い出します。

時代の流れに伴い放課後の過ごし方や生活のスタイルが変化してきたことが伺えます。

要因の一つとして遊びの変化から、ゲーム全般にスマートフォンの普及で室内遊びが増え、身体を動かす時間の減少や生活様式の変化により運動不足の常態化が顕著になってきました。

体力をつけることは病気になりにくくして、抵抗力を高めたり、意欲・気力を充実させたり豊かな生活を送っていく上では大切な要素と捉えます。

児童の体力や運動能力の低下は遡ること、昭和60年頃から現在まで低下傾向が続いています。

更に令和2年に発生しました、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限が解除されましたが、蔓延以前の状態では無いことも要因に挙げられます。

今回の質問で着目させていただきました「児童・生徒の体力や運動能力の低下」で令和5年度の小学5年生と中学2年生対象で行った全国の体力運動能力、運動習慣等の調査種目(握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・立ち幅跳び・20mシャトルラン・50m走・持久走・ボール投げなど)の結果、都道府県別に平均順位にしますと男女共に最下位と言う、愛知県在住の我々にとっては不名誉な記録かと伺えます。

尚、愛知県の児童・生徒の体力テストの結果を調べました所、ここ数年は47都道府県別で最下位もしくはその辺りの順位を推移している状況となっています。

これらの結果を踏まえて以下の質問をします。

【質問事項】

- ① 現在、本町の児童・生徒の体力は、全国平均や県の平均値より低い位置にいますが、この結果を踏まえ体力テストによる運動能力調査においてどのような見解をされているのか
- ② 遊びの変化で室内でのスマートフォンの使用やゲームのやり過ぎによる依存の影響で姿勢が悪くなっていると、よく取りざたされているがこれらへの対応をどのようにされているのか
- ③ 運動の二極化への問題（やり過ぎの児童・生徒とやらない児童・生徒）への対応は実施されているのか
- ④ 全国トップレベルの福井県の活動事例に倣うことは取り入れていけないのか
- ⑤ 体力テストを行う種目は予め決まっているので、事前にこれらを対象とした体力アップの体育授業に取り組む予定はないのか
- ⑥ 学校と家庭の連携に加えて、地域が一体となって児童・生徒の生活改善と良好な運動習慣の形成への考えはありますか